

Lions Clubs International 330-A

ライオンズクラブ国際協会330-A地区



地区 ニュース



3.11から5年。

仙台にて「心のケア」コンサート開催。

Vol.5

誇り高く、志、使命感を持って 「We Serve」



撮影:L吉岡 晋/場所:板橋区金沢橋

April
2016

特集

- ・魂のピアニスト フジコ・ヘミング女史 コンサート
- ・インタビュー:L鈴木順一
:「アクティビティのいろは教えます」
赤坂LC、隅田川LC、吉祥寺LC
- ・LINEでLIONS アクティビティ編



地区ニュース電子版へ

INDEX

表2 * 3月3日 フジコ・ヘミング
チャリティー コンサート レポート

P02 * クラブアクティビティ

P10 * 委員長インタビュー
「環境保全委員会」鈴木順一委員長

P11 * 会長インタビュー
「クラブアクティビティ立ち上げ・継続・連携の秘訣」

P12 * LINEでLIONS

P14 * 結成式・CN・周年

P16 * キャビネット関連

P18 * 3月13日～のクラブアクティビティ

P20 * アンケート結果
(3.3コンサート編、地区ニュース編)

表4 * 主な行事予定、編集後記、
今期広報情報委員会メンバーのご紹介

魂のピアニスト



『フジコ・ヘミング』女史による 東日本復興支援コンサート開催

2016年3月3日木曜日15時から、仙台市イズミティ21大ホールにて330-A地区、332C-地区共催による、東日本復興支援「フジコ・ヘミング」チャリティーコンサートを開催した。



■開催までの経緯

2015年7月、我々ライオンズクラブ国際協会330-A(東京都)地区は、世界的なクラシックピアニストであり、現在クラシックコンサートで最もチケットが取り難いと言われているフジコ・ヘミング女史へ、東日本大震災から5年の節目の年に杜の都仙台においてチャリティーコンサート開催の交渉を始めた。フジコ・ヘミング女史は、東日本大震災被災者の方々の「心のケア」を主旨としたチャリティーコンサートに賛同し、2016年3月3日の「ひな祭り」の日を選び開催する運びとなった。

■プロジェクトチーム

開催場所の332-C(宮城県)地区と共催事業とし、東京で5回、仙台で4回のプロジェクト会議を行った。会議では、募集方法や当日の運営など細部を摺合せ、募集は、地元有力紙の河北新報へ掲載し(新聞記事参照)、応募多数の場合は抽選とした。

当日の運営では、332-C地区と330-A地区のクラブ・委員会活動の様子を約6分のビデオにまとめ、ライオンズクラブをPRすることにした。

■コンサート当日

天候に恵まれ、開場の30分前には約300名が行列を作り、「フジコ・ヘミング」コンサートへの期待の大きさを感ずることができた。14時45分、330-A地区の近藤正彦ガバナー、332-C地区の石川達雄ガバナーから挨拶があり、「心のケア」を目的にチャリティーコンサートを開催することになった経緯が説明された。



会場30分前の行列

アンケート・感想記入中

✉ヘミング女史から

チャリティーコンサートということで会場の雰囲気など心配な面があったが、お客様が一生懸命聞いてくださり、気持ちよく演奏することができ、「皆様にありがとうと言いたい」と感想を述べられていた。



会場のイズミティ21 11時から330-A、332-C合同のスタッフミーティング

お見送りとアンケート集め 打ち上げ会場にて、332C地区からメッセージ

近藤ガバナーから(御礼と感想)

332-Cの皆様、そして何よりもフジコ・ヘミング女史のご協力をいただいてこのチャリティーコンサートを実現できたことを心から感謝します。フジコ・ヘミング女史の素晴らしい演奏に、来場された皆様も感動され、癒しのひと時となったと思います。被災地支援を今後も継続していきたいと思っています。



進藤幹事から(PJTなどプロセスのコメント)

330-A・332-C両地区の共催ということで、企画立案とイベント告知・来場者の募集をうまく役割分担して準備できた。多くの委員会にもご協力いただいて、複数回のプロジェクト会議と現地視察を実施して、パンフレットの内容を詰め、両地区のPRスライドショーを作成するなど、ひとつずつ懸案事項を解決していった。FWTメンバーが作成してくれた点字パンフレットや当日の車いす対応など障がい者の方への配慮も行い、当日のスムーズな進行を実現することができた。応募はがきは3100枚を超え、約6200名もの応募があった中、抽選の結果1307名に来場いただいたが、「演奏が始まってすぐに感動して涙が出た」「素晴らしいひなまつりの企画だった」などの感想を頂き、運営側にとっても感動できる企画となった。

■コンサート開演

15時～第一部、16時～第二部の演奏があり、魂のピアノパフォーマンスが観客を圧倒した。そんな中よく耳にする曲目も披露され、優しい気持ちや、勇気が湧き立つところ豊かな感動的なコンサートであった。なお、アンケートを事前に配布し、終了後出口にて集めたところ約330枚もの貴重な回答を頂いた。別紙に感想等掲載。

DATA

第62回年次大会記念事業「フジコ・ヘミング」チャリティーコンサート

- 330-A・332-Cの共催事業
- 東京で5回、仙台で4回のプロジェクト会議
- 河北新報社で募集、約6200名の応募。
- 当日は1307名が入場。
- 車いす3組、視覚障がい者に点字パンフが喜ばれた(FWT作成)
- 各委員会情報をもとに330-A、332-C両地区PRスライドショー上映
- アンケートの回収率がよく、329枚。集計コメントはP20に掲載。



**2016年も地域に根ざし、アクティビティ全力で駆け抜けています！
各クラブの活躍をご覧ください**

**12/10(木)～1/10(日) 東京都多摩障がい者
スポーツセンター支援**

【9R2Z東京レスキューLC】 テーマ：障がい者支援
於 東京都多摩障害者スポーツセンターなど



東京レスキューLCは、障がい者支援のための毎年12月のクリスマス(NHKハートスポーツフェスタ)及び新年餅つき大会に参加。センターに来場する障がい者や、その家族のために活動している。今後の課題として「災害時における障がい者の避難」について、センターの佐藤所長と協議中をしている。今回、36名のクラブメンバーや地域の団体が参加し、アクティビティが繰り広げられた。

(レポート：東京レスキューLC 会長 L山本 孝)

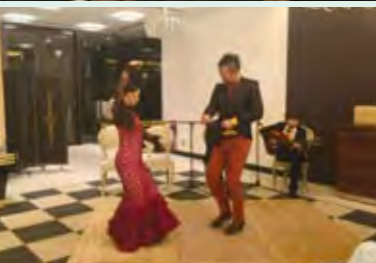
1/8(金) 100%出席例会

【11R2Z東京中野LC】 テーマ：例会・交流
於 west53rd日本閣



west53rd日本閣にて、丸岡出席委員会委員長のもと新年例会を開催し、100%出席を達成した。

例会にはフラメンコダンサーを呼び、にぎやかな例会となった。



(レポート：東京中野LC L玉井 重敏)

1/10(日) 視覚障がい者の新成人を祝う会

【8R2Z東京巣鴨LC】 テーマ：障がい者支援
於 東京都立大塚ろう学校体育館

毎年、当クラブは、視覚障がい者の新成人を祝う会に協賛

している。本年は、31名の新成人をお祝いすることができた。成人された皆さんから両親への花束贈呈のセレモニーはいつもながら感動的なシーンで、華やかで心温まるすばらしい式典となった。(レポート：東京巣鴨LC 中村 安次)



1/13(水) 支部「東京シャイニーLC」が発足いたしました！

【1R2Z東京ピース・シャイニーLC】 テーマ：例会・交流
於 ロイヤルパーク汐留タワー



東京ピースLCの2016年1月例会にて支部「東京シャイニーLC」が発足いたしました。

この日、8名の新入会メンバーの入会式が行われると共に、産声をあげた支部「東京シャイニーLC」は20代からの若者で構成され「女性と子どもの支援」を中心に活動して参ります。東京ピースLCのメンバーは若い支部メンバーを見守り、奉仕の気持ちを新たに、共に学び成長したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

また、世界的ヴァイオリニスト大谷康子様にゲストでお越し頂きました。昨年末、美智子妃殿下もご参加されたキエフ交響楽団との大谷康子40周年コンサートのチケット100席を当クラブに提供いただき、皆様の協力を得て視覚障がいの方々をご招待するアクティビティを実施いたしました。そのお礼にと当例会にて名器ストラディバリウスで演奏して下さいました！

改めて、大谷康子様のお人柄、ご縁に感謝した、華やかな夜となりました。

(レポート：幹事 L 今泉大輔)



1/14(木) 新年合同例会

【7R3Z合同】 テーマ：例会・交流
於 池袋メトロポリタンホテル



ホテルメトロポリタンにおいて7R3Zの新年合同例会が開催された。

東京ウィルLC輩出のゾーン・チェアパーソン(以下ZC) L窪村幸子のもと、6クラブの協力により総勢105名が参加し、来賓として地域の行政機関の方々、330-A地区からは元国際理事、元地区ガバナー複数の方が出席した。

第1部の例会でZC挨拶は「1月1日(お正月)」の歌の合唱から始まり新年に相応しい華やかなスタートとなった。3名の入会式も行われ山浦元国際理事よりバッジを付けて頂き、東京ウィルLCメンバーL桂由美による新春講演「世界の人々に幸せを」が行われた。第2部の懇親会ではサプライズアトラクションとしてフラメンコショーがあり、力強い踊りに盛大な拍手が贈られた。「ライオンズロア」「また会う日まで」と、和やかな雰囲気の中、社会奉仕に精進する決意を新たにしました。

1/16(土) 障がい者支援チャリティバザー

【10R2Z東京玉川LC】 テーマ：障がい者支援
於 九品仏浄真寺参道



毎年、九品仏浄真寺参道にて餅つき大会と同時に、障がい者支援チャリティバザーを行い、地元でも定着し「玉川ライオンズクラブのバザーは品物がいいから」とリピーターも多く、クラブPR活動の柱となっている。福祉作業所で作られたクッキーや焼き菓子、そしてメンバーが持ち寄った品物を販売し、収益は障がい者支援に使用されている。

1/16(土) 薬物乱用防止教室 開催

【12R2Z東京稲城多摩LC】 テーマ：薬物乱用防止
於 稲城市立向陽台小学校

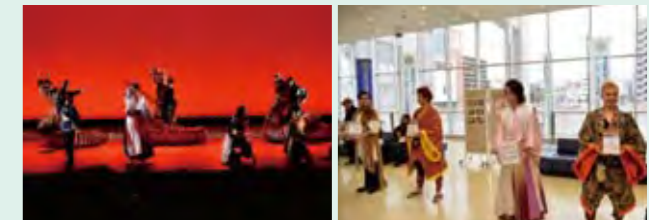
今年度、最初の薬物乱用防止教室を稲城市立向陽台小学校で開催した。特別活動教室で6年生61名が参加、副校長先



生の挨拶に始まり、「愛する自分を大切に」のDVDを上映したあとに、パワーポイントを使って薬物乱用防止認定講師のメンバーが講義を行い、生徒の皆さんは真剣な表情で聞き入っていた。(レポート：東京稲城多摩LC 会長 L軍司 信一)

1/17(日) 薬物乱用防止教育チャリティ公演

【12R2Z東京町田クレインLC】 テーマ：薬物乱用防止
於 町田市民ホール



1月17日、まだ松の香りが残る初春、町田市民ホールを貸し切り、二部構成による青少年健全育成の一環である《薬物乱用防止教育チャリティ公演》を行った。

概ね8年程前より地元町田市の小中学校を対象に講演を行ってきた。薬物の標本を持ち『ダメ。ゼッタイ。』を旗印に、年間数校を訪れている。

今回ある意味で一つの節目として演劇公演による薬物乱用防止活動を企画した。我々メンバーの中にプロの俳優が正会員として在籍する事から、今までには無い、舞踊・創作劇を取り入れた形で行った。

当日は、小中学生はもとより一般の方々も無料で観劇してもらい、寒い日にも関わらず遠方からも参加者が約500名という来場者数があった。

出演者達は約3ヶ月に渡り、地元の小学校の体育館にて練習を重ね、深夜の極寒の中、素足での練習が実を結び、大成功で終わる事が出来た。

薬物乱用問題を日増しに危機感深める今日、私達ライオンズクラブにとっても今後更に目を背けることの出来ない活動となっていくと思われる。個別での学校講演だけでなく、機会があればホールを借りてまた上演したいと考えている。

(レポート：東京町田クレインLC 幹事 L志村 容一)

1/19(火) 東京都赤十字献血センター視察 表彰式
【8R1Z豊新LC、11R1Z新宿LC、11R3Z新宿東LC 合同】
 テーマ:献血活動 於 新宿区若松町東京都赤十字血液センター



昨年末新装なった東京都赤十字血液センター(東京都新宿区若松町)研修室で、日本赤十字社から東京新宿LC、東京新宿東LC、東京豊新LC、へ、東京都支部長感謝状及び東京都赤十字血液センター所長感謝状贈呈式が開催された。



贈呈されたのは、支部長感謝状を東京新宿LC、またセンター所長感謝状を東京新宿東LC、東京豊新LC、へ加藤所長から贈呈された。長期に渡る新宿西口献血センターでの献血呼びかけ奉仕と2015年11月にデジタルサイネージコンテンツを寄贈したことへの贈呈だった。

これまでの江東区辰巳の献血センターが手狭になり、血液需要が都心に集まる大病院に多いこと、震災時の対応などから新宿区若松町への移転が計画され、2015年末に若松町に献血センターが完成し、外部団体への初めてお披露目だった。最新の血液保管、輸送の設備の見学、加藤所長、乙訓献血推進課長の献血事業の現状と将来の講演も合わせ行われた。参加者3クラブ21名。

1/20(水) 五大学合同新年例会
【4R3Z東京桜門LC】 テーマ:例会・交流
 於 池袋メトロポリタンホテル



毎年恒例の五大学(日本、立教、明治、中央、法政)新年例会がメンバー約100名参加して池袋のメトロポリタンホテルで行われた。アトラクションの演奏とともに学生時代の思い出話にも花が咲き、新春から交流を深めることが



できた。結び前の各大学エールの交換は大いに盛り上がり改めて五大学の強い絆を確かめあえた。秋には恒例の五大学旅行例会もあり4R3Zの親睦は更に強くなりアクティビティの連携などにも活かされると思われる。

1/23(土) ツリークライミング体験会
【2R主催】 テーマ:青少年健全育成
 於 日比谷公園



青少年健全育成ライオンズクエスト委員会(峰村委員長)主導の下、2Rの15クラブ主催で、日比谷公園内の大木2本を利用して、中央区と千代田区内の小中学生対象のツリークライミング体験会を初めて開催した。予定人数を遥かに越えた65名の子ども達に体験してもらう事が出来た。

大寒波の中、矢田中央区長はじめ、近藤ガバナー、日比谷松本櫻小坂社長、菅原元ガバナー、岡野元ガバナー、村木第1副地区ガバナー、細川第2副地区ガバナー他、メンバー50名と保護者合わせて100名の方々が見守る中、子ども達は大喜びで大木にふれて、木登りをして存分に自然と達成感を感じていた。

今回参加出来なかった50名の子ども達の為にも、関係各位の協力を得て再度の開催を目指していきたい。
 (レポート:2R2Z数寄屋橋LC L穴倉 直)

1/23(土)・1/24(日) よみがえれ!井の頭池!
~かいぼりによる自然再生のとりくみ~
【12R1Z東京吉祥寺LC】 テーマ:環境保全
 於 井の頭池

井の頭池には、かつて豊富な湧水があったが1960年代に枯渇し水質が悪化した。1980年代からオオクチバスなどの外来種が増え、モツゴ、エビ類などの在来種が減少(水草もわずかに)。そこで、昔から全国各地で行われている「ため池の維持手法」として「かいぼり(水抜き→生き物捕獲→在来、外来種・仕分け→池底干し→水入れ→在来種の戻し)」を2014年から2度目の実施。2017年の開園100周年に向け生態系を回復させ、自然の浄化作用を活用(水草復活→在来種の増加)して池の底が見えるような水質を目指している。



当クラブは、本事業に参加しているボランティア・スタッフの方々に温かいト汁を振舞い、寒中の作業に元気を出してもらうためのアクティビティを行っている。1月23日土曜日約460杯、24日日曜日約400杯を提供し、「かいぼり各作業」の能率アップに欠かせないサービスとなっている。味の良さも評判で、「おかわり」をし燃料満タンにして午後の作業に向かうスタッフもいて、「ごちそうさま、あったまる〜、ありがとう」の言葉、笑顔からメンバーが逆に元気を頂いている。
 (協力:武蔵野LC、調布LC、三鷹LC、武蔵野青年会議所、報告:会長 L矢島 武志)

1/24(日) 薬物乱用防止キャンペーン
【10R2Z8クラブ合同】 テーマ:薬物乱用防止
 於 三軒茶屋ふれあい広場



三軒茶屋ふれあい広場にて薬物乱用防止キャンペーンを行った。買い物客などで賑わう歩行者天国で薬物乱用防止啓蒙資材と6色サインペンを配布し、展示物やゲーム形式の啓蒙機材が搭載されたキャラバンカーへの呼び込みをした。子連れの家族や若者に積極的に声をかけ、見学した人からは「とても勉強になった」と喜ばれた。人通りの多い三軒茶屋のメインストリートで多くの方々に薬物乱用の恐ろしさを訴えることができた。

(レポート:10R2Zゾーンチェアパーソン L川津 義憲)

1/24(日) チャリティ観劇例会 伍代夏子ステージ
【13R2Z田無LC】 テーマ:例会・交流
 於 明治座

田無LC主催、毎年恒例の観劇会が明治座で行われた。新春にふさわしく伍代夏子・藤あや子の華麗なステージを約



150名のメンバーが楽しんだ。1部と2部構成で、1部の花柳会を舞台にした艶やかな芸者姿にはメンバーもうっとりしていた。2部は、新春大江戸歌絵巻のステージだった。

1/31(日) 200名のチャリティーボウリング大会!
【1R2Z東京ピースLC】 テーマ:交流・障がい者支援
 於 品川プリンスホテルボウリングセンター



当クラブ最大のアクティビティ「チャリティーボウリング大会!」は、本年東京城東LC協力のもと、200名近くのメンバーやゲストと共に盛大に行われた。本チャリティーの支援先は、星野仙一氏がチェアマンを努め、オリンピック・パラリンピックに挑戦する若者たちを支援する、今年10周年の「ホシノドリームプロジェクト」。そこが支援している聴覚障がいの陸上競技メダリスト高田祐二選手、全盲のアスリート高田千明選手の夫妻も家族で参加した。プレイ後の懇親会では東京ピースLCの実力派ユニット「ピース音楽隊」(ヴォーカルL大松澤実絵、ピアノL伊賀さゆり、ヴァイオリンL福元麻理恵)によるコンサートを企画。続いて各賞受賞式はメンバー提供の100点を超える景品で大盛り上がり。注目の星野仙一チェアマン賞はサイングローブとボール。会長L茶谷とのサインボール争奪じゃんけん大会は歓喜の渦だった。結では、ピースLCが継続している「東北震災復興支援」の気持ちをこめて復興支援テーマソング「花は咲く」を全員で合唱した。

初めて参加した一般の方から、「みなさんが笑顔で楽しみ、そして人の役に立てることをするのは、とても素晴らしい取り組みですね。」と感想をいただいた。この清々しい気持ちが、また奉仕の気持ちへとつながり広がって行く。感動を分かち合えるアクティビティとなった。

(レポート:1R2Z東京ピース LC 幹事 L今泉 大輔)

2/2(火) 薬物乱用防止教室
【12R1Z調布LC】 テーマ:薬物乱用防止
於 上ノ原小学校



調布市の上ノ原小学校にて6年生4クラスを対象に薬物乱用防止教室を開催した。調布LCから講師として4名、サポーターとして3名のライオンが参加し、それぞれに工夫を凝らした有意義な授業を行った。

時節柄、中学受験や風邪などの理由による空席が目立ったものの、生徒はもちろん校長先生や担任の先生方にも大変感謝され、充実したアクティビティとなった。

調布LCの重要なアクティビティとして定着しつつある薬物乱用防止教室は、引き続き市内の小学校で順次開催していく予定である。今後はより一層、教材の多様化と説明内容の充実を図っていくとともに、中学校や保護者等へ啓蒙活動を拡げていきたい。

2/7(日) 第29回少年少女レスリング選手権大会
【11R1Z東京新宿LC】 テーマ:青少年健全育成
於 新宿コズミックセンター



東京新宿LC主催の第29回少年少女レスリング選手権大会が新宿コズミックセンターで盛大に開催された。この大会は、東京新宿LCの「青少年育成キャンペーン」の一環として、新宿区少年サッカー大会(開催期間:2016年1月17日~同年3月

上旬開催)と合わせてメインアクティビティとして実施されている。当日は、吉住健一新宿区長はじめ、近藤正彦ガバナー、新宿LC所属山浦晟暉(PID)、阿久津隆文元ガバナー、小坂哲郎元ガバナー、第一・第二副地区ガバナー、330A地区クラブ代表の方々50数名が観戦する中、関東近県からエントリー参戦したチビッコ選手たち41クラブ374名(すべて小学生)が、個人戦及び団体戦で日頃の練習の成果をマットいっぱい競い合った。終日に及ぶ大会は、昨年度優勝チーム「AACC」の二連覇で幕を閉じた。参加選手の中から、将来の日本代表選手が誕生することを大いに期待したい。

2/10(水) 青少年育成コンサート
【13R1Z東京小金井LC】 テーマ:青少年健全育成
於 小金井宮地楽器ホール



東京小金井LC主催の青少年育成チャリティーコンサートが約500名を集めて小金井宮地楽器ホールにて行われた。小金井LCは日頃から青少年の健全育成を重視して、スポーツ少年少女、薬物乱用防止活動の支援など各種事業に取り組んでいる。今回はスポーツ支援を通じ青少年育成に協力したいと考え、本チャリティーコンサートを企画した。収益金は少年野球と少年サッカーに取り組む団体に寄贈する予定。

2/11(木) 防災チャレンジ大運動会
【3R3Z東京赤坂LC】 テーマ:緊急対策・交流
於 港区立赤坂小学校



港区立赤坂小学校で「楽しく学ぶ、きちんと学ぶ、防災のこと」をテーマに、新規アクティビティ「防災チャレンジ大運動会」を開催した。運動会形式のチーム競技を通じて、防災や災害時の対応についての正しい知識を楽しく学んでもらうのが目的である。当日は、約1,200名の申し込みの中から選ばれた港区民を中心とした小中学生、未就学児とその家族220名が3チームに分かれて①土嚢積み上げ競争、②毛布で担架を作って搬送リレー、③防災ウルトラクイズ、④ペットボトル水のバケツリレー、⑤大声チャレンジ「助けて!」呼び競争、の得点を競った。防災をキーワードに家族で楽しめる本アクティビ

ティは参加者の防災意識を高めるのに大変有意義である。赤坂LCは今後も対象地区の範囲を広げ、より多くの地域の人々に学習の場を提供していきたい。

2/14(金) 献血呼びかけ奉仕
【8R1Z東京目白LC】 テーマ:献血活動
於 池袋駅東口ロータリー



豊島区、日本赤十字献血センター、学習院大学応援団の協力のもと、池袋駅東口ロータリーにおいて、道行く人々へ「バレンタインデー献血」呼びかけを行った。応援団の皆さんは、呼びかけ協力に加えて、力強いリーダー公開を午前、午後合わせて三度披露。春一番で荒れた天候も午後からは回復し、汗ばむ陽気の中104名の方々に協力頂いた。

2/20(土) 薬物乱用防止教室
【4R1Z東京隅田川LC】 テーマ:薬物乱用防止
於 墨田区立桜堤中学校



隅田川LC主催の薬物乱用防止教室が、葛飾LCのL館を講師に迎え、墨田区立桜堤中学校に約360名を集め行われた。昨今の有名人による薬物使用事件が相次いでいるため関心が高く、参加したメンバー10名も生徒達の誘導と質問に対応していた。今回クラブとして多数生徒の前での開催は初の取り組みで、受講者の生徒達の真剣な眼差しを見て、防止教室を各校で開催、継続していく決意を新たにしました。

**2/23(火) 第10回東京国立LC
チャリティーボウリング大会**
【13R1Z東京国立LC】 テーマ:青少年健全育成
於 大栄ボウリング場



小金井市の大栄ボウリング場に於いて、第10回東京国立LCチャリティーボウリング大会をブラザークラブのご参加を頂き12組の参加チームにより和やかな雰囲気の中、開催した。ストライク景品として、インスタンスラーメンが貰えるとのことで、各レーンには、ラーメンの山ができ、盛り上がりのある大会だった。

2/27(土) 隅田川カンバックサーモン
【4R2Z東京江東南LC】 テーマ:環境保全
於 東京海洋大学越中島キャンパス



隅田川鮭の会放流会は、毎年、隅田川へ鮭の回帰や清流を取り戻すことを願って開催されるものです。毎年10月に鮭の卵を被災地である岩手県山田町より譲り受け、幼稚園、小学校等の子どもたちが鮭の卵からの飼育方法などを学習し、稚魚にまで育てます。このように地域の子もたちが大切に育てた鮭の稚魚を2月に隅田川へ放流します。

本年度は2月27日に東京海洋大学越中島キャンパスにおいて、隅田川鮭の会放流会が開催され、来賓者、江東区等の園児、小学生、保護者等を含め500名を超える来場者で賑わいました。式典では、隅田川鮭の会会長北川常夫様のご挨拶に始まり、江東区山崎孝明区長、柿沢未途衆議院議員、東京江東南ライオンズクラブ会長L渡川嘉秋ほかご挨拶の後、富岡八幡宮による祈願が行われました。

子どもたちは、大切に育ててきた鮭の稚魚を越中島キャンパスのポンドから放流しました。「元気でね。大きくなるんだよ。帰ってきてね。」と、声をかけて鮭の稚魚を見送っていました。なお放流会当日は、山田町の伝統芸能である虎舞の披露、東日本大震災で被災した山田町のお話、学内施設である明治丸の見学などもあり、子ども達は楽しんで帰って行きました。このアクティビティを通して、子どもたちの命の尊厳、自然への理解が深まるものと考えております。

(レポート:L半谷英治)



2/28(日) 中国帰国者第31回日本語発表会
【10R1Z東京セントラルLC】 テーマ:国際交流
於 代々木国立オリンピック記念青少年総合センター



東京セントラルLC主催、東京代官山LC協力による中国帰国者日本語発表会が、約200名の参加のもと、代々木国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催された。

この発表会は、中国帰国者の皆様の日本語習得を支援し、その努力を称える場として、東京セントラルLCが創立当初より行っているアクティビティ。今回、新たな日本語学校の方々も支援団体として加わり、無事に第31回目の会を開催することができた。発表者は帰国して3年の9歳小学生から75歳までの男女17名。それぞれに日頃の生活や日中文化の違いについて日本語で一生懸命スピーチした。なお審査や運営において10RのLCメンバーにご協力頂いた。

2/28(日) 東京マラソン2016応援
【2R1Z東京柳橋LC】 テーマ:交流・オリパラ
於「浅草むぎとろ」前



柳橋LCクラブ恒例の東京マラソン応援が「浅草むぎとろ」前の沿道で行われた。毎年スプレーなどの鎮痛消炎剤を選手に使用してもらい、完走のお手伝いしようとメンバー約20名が応援と共にいるアクティビティ。選手の方々からもこの場所は、おなじみのスプレー休憩場所として評

判を得ている。こういう地道な活動を続け、2020年の東京オリンピック・パラリンピックのボランティアとしてお手伝いできればと思っている。

3/6(日) 防災フェスタ・東日本復興イベント
【11R1Z東京新都心LC】 テーマ:緊急対策・東日本復興支援
於 新宿中央公園「みずの広場」



新宿中央公園「みずの広場」にて第5回防災フェア&チャリティーイベント、～東日本大震災復興支援 3・11の教訓を忘れない～が開催された。会場では防災スタンプラリーが行われ200名を超える家族が参加し万が一に備え、消火器、救急AED、けむりハウス・起震車を体験した。舞台では都立富士森高校吹奏楽部の軽快な演奏がありフェアを盛り上げた。330-A地区からは9のクラブ(渋谷LC、数寄屋橋LC、平成LC、ヒルズLC、21世紀LC、蒼天LC、ピースLC、江戸川なでしこLC、新都心LC・出展レイト番号順)と1つの有志(2010-11河合期幹事団)が焼き牡蠣、産直野菜などを販売し収益は、各クラブなどから被災地へ贈られる。14:46分全員で黙祷し閉会となった。

主催、西新宿角三町会、共催東京新都心ライオンズクラブ

3/8(火) 薬物乱用防止教室
【6R1Z東京蔵前LC】 テーマ:薬物乱用防止
於 台東区立田原小学校



東京蔵前LCが、69名の児童に薬物乱用防止教室～薬物乱用から「大切な自分を守る知恵」～を開催した。

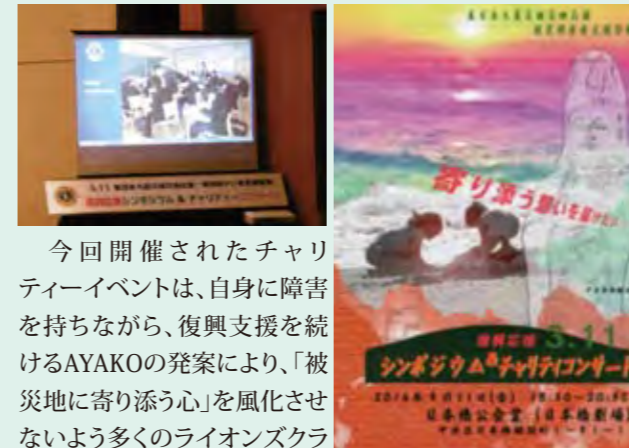
はじめに、白井学校長から今回の授業開催についての説明があり、その後L山田 達がライオンズクラブ国際協会330-A地区の様々な奉仕活動を案内しながら挨拶を行った。



講義では、15分のビデオ上映のあとL寺田義和(330MD薬物乱用防止委員会委員長)がパワーポイントを使って、危険ドラッグや大麻などが、人間の脳を破壊して復元できないこと、そして人の心や身体が壊れていく様子を詳しく説明した。児童達は真剣な眼差しで聴いていた。薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」を繰り返し伝え、これから中学生になる児童たちにとってインパクトのある薬物乱用防止教室だった。同教室を後日、蔵前小学校に於いても開催した。

協力:薬物乱用防止委員会

3/11(金) 復興支援シンポジウム&チャリティーコンサート
～3.11東日本大震災被災地応援・視覚障害者支援啓発～
【日本橋LC他】 テーマ:東日本復興支援
於 中央区立日本橋公会堂



今回開催されたチャリティーイベントは、自身に障害を持ちながら、復興支援を続けるAYAKOの発案により、「被災地に寄り添う心」を風化させないよう多くのライオンズクラブ有志が協力する形で開催することができました。第1部は宮城県山元町で被災者支援活動を行っている団体の代表をお迎えして、復興支援シンポジウム「震災復興の現状及び展望について」のパネルディスカッション。第2部でのコンサートはAYAKOと一緒に復興支援に参加している仲間たちによる、心温まる、耳慣れた音楽ではじまり、最後は「花は咲く」の曲を会場のみなさんと合唱して和やかに終了いたしました。

入場者数:286名(LC93名一般193名)

3/11(金) 東北復興支援募金活動
【5R2Zゾーン合同】
テーマ:募金・東日本復興支援 於 西葛西駅・小岩駅



5R2Z江戸川南LC会長L武内の発案により、ゾーン合同で西葛西駅と小岩駅にて、東日本復興支援募金活動「3.11を忘れない募金活動」を行った。2Zの5クラブ(江戸川LC・江戸川南LC・江戸川中央LC・江戸川東LC・なでしこLC)は江戸川区にあり、区役所が気仙沼市に職員を派遣している関係から、集まったお金(599,009円)は、気仙沼LCに届け、気仙沼市の福祉関連で利用して頂く予定。

(レポート:ZC L根津 万寿夫)

3/12(土) 車いすバスケット東京都選手権
【8R1Z東京豊島西LC】 テーマ:オリパラ・障がい者支援
於 足立区総合スポーツセンター



第1回大会から43年間、継続アクティビティとして後援している「東京都車椅子バスケットボール選手権大会」が開催され、近藤ガバナー並びに小池百合子代議士、今井330複合副委員長ほか、大勢のご来賓の方々にご参加頂きました。

(レポート:豊島西LC 浅野有司)

3月13日以降のクラブアクティビティは、P18-19に掲載

環境保全委員会委員長

L鈴木 順一 委員長 インタビュー

2016年3月9日(水)15時45分～17時00分 於:330-A事務局小会議室

聴き手:広報情報委員会 委員長 L赤尾 嘉晃



1 環境保全の運動の展開について

●全世界(国際協会)の環境問題への取り組みについて

世界では、約30年以上このテーマの運動を続けている。例をあげると、①インドやベトナムでの健康に配慮して森林復活のための植樹支援、②ドイツでの再生紙コップやタイヤの油を肥料としてのリサイクル運動、③ハワイマウイ島での清掃植林活動を支援、④イタリアの国連と連携した地中海水質改善などが具体的なアクティビティです。特に①の植樹については、タム国際会長(2011-12)の時期に世界で100万本を目標にしたところ13倍の1350万本の植樹をすることができ大きな実績を上げることができました。

●330-A地区の取り組みについて

地域での清掃活動や山の保水強化のための植樹、川や池の水質改善、桜やつつじの植樹などを行っている。法政LC、福生LC、山手LC、吉祥寺LC、葵LC、八王子地区全域のLCの活動が継続して地域も巻き込むアクティビティとなっています。

●昨年の海の植樹(江東区海の森公園)など今期のかかりについて

平成20年から続いた本アクティビティは昨年で完了となり、88ヘクタールといふ広大な面積(日比谷公園の5.5倍)の植樹をすることができました。植樹した場所は、2020年のオリンピックの馬術のクロスカントリーの会場になる予定です。植樹した木々が根を張って深い緑で世界の選手を迎えることになります。

2 名刺裏の環境憲章について

人間として「健康な身体」と「落ち着いた精神」は「生きていく原点」です。地域清掃やリサイクル、いつも飲める美味しい水、豊かな緑を保つための植樹への関心を持ち活動する。これらのアクティビティに参加することは、チームワークを高め、クラブの活性化を促す一つの方法です。環境憲章には、このような思いが詰まっています。

◆L鈴木 順一 環境保全委員会委員長 プロフィール◆ 14R1Z八王子陵東LC所属 入会17年、2008-09年会長、ZC歴任後、阿久津G期キャビネット副幹事、今期は委員会メンバー出席率が85%超、誰もが発言できる委員会づくりを実践中。



3 今期の運動・活動について

●さくら植樹(P16掲載)の今後の展開について

2月21日曳舟川親水公園で10本植樹と記念碑を建立しました。植樹については、特に枝切りなどのメンテナンスが必要なことから行政との連携が重要です。今回は葛飾区公園課の協力を頂き円滑に進めることができました。葛飾区は、寅さんのイメージでもある桜の植樹を推進していることも計画が進んだ一因であると思われます。

今後は、各地区での桜の植え替えの時期に合わせて、行政と連携すれば継続的に桜の植樹ドネーションが可能と思われます。「心のうおい」と「街のにぎわい」をライオンズが作りだせる可能性を秘めたアクティビティだと感じています。

●奥多摩視察と鹿の被害の内容について

今年も4月12日に視察を行います。現在この地域、鹿は約2000頭に増加しており木の芽や木の皮を食べて、120ヘクタールの森林被害が出ています。駆除もしていますが頭数制限があり天敵のいない鹿は増加の一方です。ハゲ山になると山の保水能力が落ちて土砂が流出して2007年には水道施設の取水口が閉塞して町民生活に支障を来しました。綺麗な水が失われていることを、奥多摩へ来てみて知って欲しいですね。

●高尾山ゴミお持ち帰り促進・看板設置について

5月13日に100周年記念奉仕活動の一つとして「想い出とゴミは持ち帰ろう!」の看板を登山道9か所(4か国語)に設置します。また、登山道とベンチを清掃しながら登り、以前植樹した14本の木のネームプレート更新も確認します。薬王院で護摩の祈禱をしていただき昼食をとるアクティビティを行います。150名の参加を予定しています。

4 今後の環境保全の具体的テーマや方向性を教えてください

アカデミー賞主演男優賞のレオナルド・ディカプリオも環境問題に注目していて、地球の未来を守り人々を幸せにする環境保全運動への意識向上は世界共通の課題です。経済発展と環境問題の両立は難しいと言われていますが、日本の植樹の文化が違法な森林伐採の多い東南アジアの国々に広めることができればと考えています。地球温暖化防止のためCO2削減にもつながり、次世代へ美しい地球をバトンタッチできると思います。まずは目の前にあるゴミ拾いやリサイクルの意識を高めるアクティビティに参加してみてください。きっと次の100年への運動の方向性が見つかると思います。

会長インタビュー



「クラブアクティビティのイロハを教えます」 ～立ち上げ、継続、連携そして将来の展開について～

2016年3月22日(火)15時50分～17時00分 於:330-A事務局大会議室 聴き手:広報情報委員会 委員長 L赤尾 嘉晃

3R3Z赤坂LC 会長 L大塚隆朗「赤坂小学校での防災知識体験運動会」(P6掲載)、**4R1Z隅田川LC 会長 L藤本英介**「区、他クラブを巻き込んだ薬物乱用防止教室」(P7掲載)、**12R1Z吉祥寺LC 元会長 L杉田 昇**「湧水の復活を目指し井の頭公園池浄化運動」(P4掲載)の3名にインタビューいたしました。

1 クラブアクティビティの立ち上げについて

赤坂LC:昨年1月新宿コズミックセンターで開催された緊急アラート委員会の「防災チャレンジ大運動会」に出席。小学生とその家族が防災知識を運動会として楽しく体験する姿をみて、自クラブでの開催をここに決めました。2015年6月ころから港区教育委員会、都教育委員会などへのアプローチが可能かの確認作業に入りました。



吉祥寺LC:2004年のクラブ設立時に「井の頭の池をきれいにする」を目標に、行政を動かそうと、武蔵野市議会に「水質浄化と在来魚種の復活の関する陳情」をしました。その後自然湧水復活のシンポジウムやコンサートを開催し、市内で雨水浸透ますの設置への動きにかかわり、また井の頭恩賜公園100周年実行委員会の立ち上げを主導しました。

2 地域へのPR方法、他団体との連携について

赤坂LC:PR方法は、メンバーの人脈もあり、都、港区の両教育委員会、東京私立初等学校協会などの協力を得ることができ、学校便等でA4版チラシ3万枚を配布(港、渋谷、目黒地区)しました。1200名の応募があり先着220名が当日参加しました。

隅田川LC:本年桜堤中学校での薬物乱用防止教室には400名の近い参加者があり、対象が大人数だったこともあり、合同例会などで交流のあった葛飾LCの経緯豊富な講師にお願いして、わかりやすく、興味深い防止教室ができました。すみだ教育研究所との交流も大切にしている、教室開催の依頼が定期的に来る状況です。

吉祥寺LC:運動を広げていくには有力者を巻き込むことが一番と考え、ロータリー、青年会議所、地元の藤村学園などへお声掛けしました。藤村中学では1-2年生全員に外来魚捕獲体験学習の時間を設けて池の浄化の理解を深めてもらいました。シンポジウムには近隣の市長にも参加いただき広域での問題であることを発信しました。

3 具体的なアクティビティの内容

赤坂LC:3チームの対抗戦とし、土嚢積み上げ、毛布で担架を作って搬送、ペットボトル水のバケツリレーなどのリレー3種目、防災ウルトラクイズ、大声チャレンジ「助けて!」叫び競争を行いました。リレーレースは2度行い、1回目終了して、消防署などから積み方、運び方などを再度指導してもらい、2回目を行うと知識を活かして円滑で、正確な方法を体験、学習してもらうことができました。防災訓練との相違点です。

吉祥寺LC:井の頭池の水を抜き、ため池維持方法の「かいぼり」を2014年以来2度目の実施になりました。1月の雨量の少ない時に水抜きをして池の清掃を行います。魚捕獲ボランティアの方々へ温かいトン汁を2日間約900食振舞っています。当クラブのトン汁は具も多く冷え切った体には最適のエネルギーとなっています。



4 今後の展開と将来・メンバーの感想について

赤坂LC:今アクティビティが終わったばかりで、来年もという前に今回の立ち上げから当日までの検証を行っているところです。継続して行かば来年の会長の判断とします。ただ防災知識を運動会形式で体験する方法を多くの行政や消防署の方々に見て、参加していただけたことで防災訓練のあり方が変化してくる可能性を感じています。

感想としては、アクティビティを行ってメンバー間の結束力がたかまり、得意分野やこれまで知らなかった能力を発見できたことは実施して良かったと感じています。

隅田川LC:メンバー間の結束力やクラブの活力がアクティビティで強まることを体験できました。メンバー間で仲良くする等の友愛だけではなく社会へ役立つことを考えると様々なことが学べて自身に力が付けられます。自己研鑽の場であることを感じています。また、アクティビティに積極的な新メンバーが加入し活躍したことなどで、5年間でメンバーがほぼ3倍に増えました。

吉祥寺LC:2017年井の頭恩賜公園100周年に向けてゾーン内のクラブと連携を深めて「きれいな井の頭池」を取り戻したいと思っています。将来については、神田川流域サミットを開催して杉並、中野、新宿、豊島、千代田、台東、中央各区など流域全体の治水、環境保全をテーマとして330-A全体や近隣市民を巻き込んだ運動としていきたと考えています。



LINEでわかるLIONS Vol.3



地区ニュース2号では、ライオンズクラブとロータリークラブの違いを、地区ニュース3号では、ライオンズクラブの例会について4人の会話を覗いてきました。今回は5号では、アクティビティに参加するようですヨ！4人の会話を覗いてみましょう。

※注：以下ライオンズクラブをライオンズと掲載

ヨシオくん
秋ちゃん、来週18日月曜日、新緑小学校で開かれる「薬物乱用防止教室」へ一緒に行かない？

ヨシオくん
「薬物乱用防止教室」って？ 芸能・スポーツ界で薬物使用ってニュースになっているね。

ヨシオくん
そうそう、薬物は大変危険な行為だよ！ライオンズでは、警察とタイアップし、薬物を絶対使わないように小学校や中学校で「ダメ。ゼッタイ。薬物乱用防止教室」を行っているんだよ。全国的にね。

ヨシオくん
そうなんだ。薬物？このごろ危険ドラッグって呼ばれているよね。

ヨシオくん
そう！危険ドラッグ、、誘い方が巧みで、最近では【綺麗になるよ、痩せる薬があるよ！】、【受験勉強で、眠くならないので、勉強がはかどるよ】なんて、甘い誘いで、女性や学生を狙っている。芸能界のように華やかな世界だけでなくすぐ近くまで魔の誘いが来ているよ。

ヨシオくん
え？そんなに気軽に手に入るの？高価なんでしょ？

ヨシオくん
以前のように怖そうな人からの誘いでなく気軽に声掛けられ、最初はモニターとかキャンペーンで無料やすごく安価で手に入り、それからだんだんと高価になりお金と体をむしばんでくるんだよ。

モニター、キャンペーンありがちなね、その手の誘い。

だから、ライオンズはそれを撲滅するため「薬物乱用防止教室」を開いているんだよ。一度行ってみようよ。

アクティブくんも誘っちゃお。

今日は、ライオンズクラブのアクティビティ、小学校6年生に向けての「薬物乱用防止教室」を訪問、見学していま～ず。子ども達緊張気味です。

ライオンズメンバーが子ども達にビデオやパワーポイントを使いながらわかりやすく説明しているわ。子どもたちも薬の怖さにびっくりしながら一生懸命聞いているね。

一度、薬物で壊れた脳は、もとへ戻らないって怖いよね。インパクトあった～。

「たまご」の話がわかり易かったね。

「生たまご」が「茹でたまご」になると戻れないってところかな。

そうそう！脳はたまごと同じ、薬物、危険ドラッグで破壊されると、戻らない。

ライオンズでは、この教室を行うため、事前に「薬物乱用防止認定講座」を受講した有資格者が正しく情報を伝えているんだよ。日々、変わる環境に合わせ、新しい薬物等の講習会にも参加して、子ども達に最新の講義を行っているんだよ。



凄いなあ！大変勉強になったね。秋ちゃん、ライオンズでは、様々なアクティビティを行っているって聞いているけど、ボランティアや楽しいものもあるの？

そうだね、環境保全では桜の木の植樹、奥多摩の鹿の害から森林を守る活動、日本のみならず世界で起きた自然災害募金活動や国内の震災復興支援活動も続けて行っているよ。また、盲導犬育成チャリティーコンサートや日本赤十字とタイアップしての献血運動も積極的に行っているよ。チャリティーでボーリングやゴルフ大会も盛んだよ。

コンサート

そうか、こんどはどこのアクティビティに参加しようかな？

青少年や国際系だと、小学生のツリークライミングのお手伝いや留学生のホームステイ支援なんかもあるよ。

HELLO!

生きた英語も勉強できるのね。一人じゃ難しいこともチームでできるって、入り易い感じ。

人のために何かできるって、とっても幸せかもしれないね。

秋ちゃん、アクティブくん、一緒に、明るいところ豊かなまちづくりに参加してみない？ライオンズで奉仕活動を体験してみようよ。

新しい友達ができるかも。

大人になってからも、みなで文化祭みたいなことができるっていいね。

いきなりだけど、食事に行こうよ、僕にも詳しく

よし、18時にいつものお店サバンナ330Aに集合！

まっけて

その後の4人の活躍は、地区ニュースのどこかに掲載されているかもしれません。下記URL、QRコードでヨシオくん、秋ちゃん、アクティブくん、トキオくんの活躍を探してみてください！

2015-16期広報情報委員会
<http://www.lions-news.com/>

2/2 (火)

3R3Z 東京一ツ橋LC 結成式 開催

於 明治記念館

東京赤坂LCがスポンサークラブとなって今年最初のチャーターナイトを迎えた東京一ツ橋LCは、歴史と伝統のある「明治記念館」で近藤ガバナーはじめ多くの元ガバナー、キャビネット役員、ゲストが参加して厳粛な中にも和気あいあいとした雰囲気の中で挙行された。また、チャーターメンバーは20名。熟年から若手まで、もちろん女性会員も数名居るといふ新しさを感じた。



式典終了後は、祝宴に移り、会の発展と活躍を期待しながら散会となった。

(レポート: 広報情報委員会 SPA L向井 忠義)

2/4 (木)

4R2Z 東京城東LC CN45周年記念例会 開催

於 亀戸アンフェリシオン



4R2Z東京城東LC45周年記念例会、祝宴が開催された。出席者は、203名。

記念例会に先立ち、元衆議院議員、中山正暉L(白門LC終身名誉会長)による、一昭和を振り返りの記念講演があり、政治の世界から見た「明治維新から昭和の時代」を写真などの資料を披露しながら興味深く講演した。45周年を迎えた東京城東LCは、「未来型奉仕の実践に精進する」ことを目指し、これまで携わったテーマ(献血、青少年育成、薬物乱用防止、盲導犬支援)での活動継続を掲げ、来賓からは新たな分野への(子ども達の食事の問題など)取り組み対応が期待されていた。伝統的な雰囲気の中にも未来の活動テーマを見据えた記念式典であった。

2/10 (水)

10R2Z 東京三軒茶屋LC CN25周年記念式典 開催

於 銀座アスター三軒茶屋賓館

25周年記念事業として、日赤へ広報車1台寄贈/三軒茶屋地区公園の記念植樹プレート整備、ソーラー照明灯電池交換/児童養護施設 福音寮支援/キャビネット主催 福島・フジコヘミングコンサート支援/中古メガネの寄贈/世田谷LCとの合同・記念アクティビティとして障害者施設見学ツアーの実施、メインアクティビティとして献血・骨髄ドナー登録を結成以来継続しているほか、中古メガネリサイクル活動や海の森植樹用苗木育成など他クラブがまだ取り組んでいない新事業にも取り組んでいます。



獅子舞やひよっこもお祝いに駆けつけました。

また運営面では、正会員のほか若い家族会員・賛助会員14名が新たな支部として活動できるよう進めております。家族会員は名ばかりの在籍でなく、例会やアクティビティにも積極的に参加しています。結成以来のメインアクティビティである献血活動をふれずに続けながら、新たな分野にも躊躇なく取り組む中で、記念式典は気持ちの上で一つの節目となりました。近藤ガバナーはじめご参加いただきました皆様ありがとうございました。

(レポート: 東京三軒茶屋LC CN25実行委員長 L藤村 貞夫)

2/21 (日)

6R2Z 東京上野南LC CN50周年記念特別例会 開催

於 上野精養軒



上野精養軒3F桜の間に於いて、6R2Z東京上野南LCチャーターナイト50周年記念特別例会が開催された。出席者は133名。

会長 L根岸久美子の開会のゴング、挨拶の後、来賓のライオンズクラブ代表国連大使・元国際理事L山浦晟暉、330-A地区第一副地区ガバナーL村木秀之、同地区元地区ガバナー・名誉顧問L山口桂造の3名から、50年のクラブの歴史や思い出、地域への積極的なアクティビティにふれ、祝辞が述べられた。

チャーターナイト50周年記念事業は、①カンボジア、プノンペン郊外の小学校に井戸堀削贈呈(江戸川東LC、フロンティアLC合同)、②東日本復興支援(登米市南方仮設住宅の方々へ物資など支援)、③岩手県宮古市「日本一大熊手奉納祭」金一封が発表された。祝宴では、実行委員長のL鈴木智子、L川崎ロリータの美声が披露され、みなの手拍子で会場は大いに盛り上がった。

今後若手、女性会員の活躍とクラブ飛躍の予感がする50周年記念特別例会だった。

3/8 (火)

2R2Z 東京並木通LC 認証状伝達式 開催

於 明治記念館

スポンサークラブの数寄屋橋LCガイディングライオンL高桑昌彦、L野々垣喬、330-A地区会員増強エクステンション委員会委員長L荒木貞雄のご尽力により無事に本日が迎えられたと初代会長L田中圭子の感謝の気持ちあふれる挨拶があった。

アトラクションとして和の津軽三味線と洋のクラシックユニットプリモの歌と演奏に約260名の出席者は酔しれた。RC・L高桑昌彦のライオンズローアは並木通LCのメンバーへのエールとなり、今後の益々の発展を予感させるものであった。



3/10 (木)

10R1Z 東京原宿LC CN50周年記念例会 開催

於 国際文化会館



六本木の国際文化会館にて東京原宿LC50周年記念例会が開催された。テレビ朝日福祉文化事業団、公益財団法人日本盲導犬協会、世田谷剣道連盟、東京少年少女合唱隊、石巻中央LCへの記念アクティビティが発表贈呈され、また永年功労者への記念品贈呈式も合わせて行われた。第二部では東京少年少女合唱隊の清らかな合唱が祝宴をより一層盛り上げた。参加者約110名。



3/18 (金)

3R1Z 東京高輪LC CN40周年記念式典 開催

於 品川プリンスホテルアネックスタワー



結成40周年チャーターナイトが約210名が参加し、品川プリンスホテルアネックスタワー5Fプリンスホールで行われた。福田康夫元首相夫人福田貴代子さんによる、母子手帳と男性の役割と題した記念講演が行われ、アトラクションではNHK弦楽器四重奏の演奏にコーラスとしてメンバーの井口L、瀧L、増島L、萬屋Lが花を添えた。



3/23 (水)

10R2Z 東京シティLC CN45周年記念式典 開催

於 新宿京王プラザホテル

会長L宮本浩生の、「この式典を通じて皆様との親交を深くし、メンバー一丸となり奉仕活動に邁進する所存であります」との挨拶で始まり、アクティビティの報告では元大関 小錦八十吉氏主催のコンシキキッズへ支援、フィリピンパラワン島の保育施設支援、知的障害者施設ユーアイハウスおがのへの支援、ツリークライミング体験会の開催が披露され、式典の最後には鹿児島LCとの友好クラブ締結式が行われた。祝宴の初頭、実行委員長L重信真一より、「会員増強を一つのテーマに正会員の増加にこだわり、今後も会員増強と奉仕の継続・拡大に努めていく」と力強い挨拶があった。アトラクションでは津軽三味線やものまね漫談が披露され、最後は250名の主席者が、また会う日までの大団円で、和やかに親交を深めた記念式典であった。



3/26 (土)

4R2Z 東京江東南LC CN50周年記念式典及び祝賀会 開催

於 ロイヤルパークホテル



ロイヤルパークホテルにおいて、チャーターナイト50周年記念及び東港ライオンズクラブ(台湾)姉妹締結45周年記念式典及び祝賀会が開催されました。310名を超える参加を賜り、台湾からも25名の参加をいただきました。また、近藤正彦ガバナーをはじめ、大勢のご来賓の皆様、330-A地区の友好クラブメンバーに加え、332-C地区からも石川達雄ガバナーをはじめとするメンバーのご参加を賜り、盛大に挙行することができました。東京都指定民族無形文化財の江戸木場木遣保存会「木響会」の先達によるクラブメンバーの入場から厳かに式典が始まり、祝賀会ではクラブメンバーの紹介ビデオの上映、原 順子&叶 央介のデュオ、COCONUT CUPSのコーラスで盛り上がり、アトラクションの締めくくりはクラブメンバー全員による「世界に一つだけの花」の大合唱でした。50周年を境に、今後もアクティビティを展開しつつ55周年、60周年、100周年に向けてメンバー一丸となって行こうと団結した日となりました。(レポート: 幹事L半谷英治)

2/1(月)

臨時第1回キャビネット会議

【Cab】 於 新宿京王プラザホテル



新宿京王プラザホテルコンコードボールルームで臨時第1回キャビネット会議が開催された。キャビネット構成員及び構成員以外の出席者約269名の出席があり、ガバナー提出案件の協議(一般事項、各委員会からの提出案件)等が行われた。また後半の新春賀詞交歓会にはクラブ会長幹事も加わり新春をお祝いした。



2/7(月)

薬物専門講師研修開催

【薬物乱用防止】 於 都庁第一本庁舎5F大会議場



都庁5Fの大会議場は、ほぼ満席

平成27年度薬物専門講師研修が行われ、多くのライオンズメンバーと地域で活動している一般市民、約430名が参加した。内容は、①危険ドラッグの対策、②薬物専門講師証明制度の運用状況について、③薬物問題相談の現状についての3点であった。前半、都内の危険ドラッグ販売店舗は撲滅し、ネット販売、デリバリーなど新たな販路、ネーミングでの販売が活発化している点と低年齢化への対策が講義された。後半、依存症の家族への対応や、「脳」の病気として肯定的にとらえ、共感的態度で接しているなど相談の現状の講演がなされた。(レポート:広報情報委員会)

2/21(日)

桜の木 植樹

【環境保全委員会】 於 葛飾区白鳥 曳舟川親水公園

今期の活動の一つとして、「桜の木の植樹」を曳舟川親水公園 広場ゾーンで実施した。
【植樹目的】さくらは、わが国を象徴する樹木として古来より親しまれ、潤いと安らぎを与えてくれています。さくらの植栽、育成、保存を図り、豊かな自然環境、生活環境を保全するために、このアクティビティを行った。(今年の春に、桜の花が、2~3リン、咲く可能性も)
*参加者数:ライオンズメンバー48名、子ども2名、環境保全委員17名(合計67名) 他 職人2名、葛飾区職員2名、青木克徳葛飾区長、安西俊一葛飾区議会議長(総合計73名)
(レポート:環境保全委員会 副委員長 L中川喜美枝)



2/15(月)

LCIFセミナーを開催

【LCIFセミナー】 於 AP西新宿4F



東日本エリアコーディネーターL桜井孝一、330複合地区コーディネーターL安達成功(しげのり)(いずれも330B地区所属)による、基調講演に続き、昨年度LCIF優秀賞受賞クラブのL山田春雄(銀座LC)、L宇田川直子(中野LC)、L嶋崎喜一(調布LC)及びMJFクラブ献金クラブのL繁田恵美子(ウィルLC)の4名の話の聴き、参加者はLCIFについてより理解を深めていた。参加者120名。



講師の方々

2/25(木)

第62回年次大会ガバナーズ・アワード第一次審査会

【Cab】 於 AP西新宿

第62回年次大会ガバナーズ・アワード第一次審査会が開催された。各クラブから17の委員会へ申請書が提出され、アクティビティ・運営など日頃の活動を審査した。優秀賞の発表は4月17日の年次大会で発表される。審査したのは以下の17委員会。会員増強・エクステンション委員会/指導力育成委員会/環境保全委員会/会員交流・次世代リーダー育成委員会/広報情報委員会/IT委員会/青少年健全育成・ライオンズクエスト委員会/薬物乱用防止委員会/YCE委員会/女性参画・レオ推進委員会/LCIF推進委員会/国際協調・モンゴル友好委員会/献血・献眼・献腎・骨髄移植委員会/社会福祉・障がい者支援委員会/緊急援助震災支援委員会/国際大会参加委員会/CAP委員会



3/4(金)

薬物乱用防止教室認定講師スキルアップセミナー

【薬物乱用防止委員会】 於 AP西新宿4F

薬物乱用防止委員会主催の認定講師スキルアップセミナーがAP西新宿で行われた。実践講座では当委員会副委員長のL丸井一弘、L吉野孝博(八王子陵東LC)、L永浜静江(ウィルLC)がそれぞれの個性を活かした講座を行い参加者は自分が講師だったらと考え耳を傾けていた。L森瀬宗忠(石泉LC)による学校へのアプローチの仕方についてはメモを取りながら真剣に聞き入っていた。参加者は、約50名。



3/7(月)

第3回キャビネット会議

【Cab】 於 新宿京王プラザホテル



新宿京王プラザホテル扇の間で第3回キャビネット会議が開催された。キャビネット構成員96名の内、90名の出席で開催された。ガバナー提出案件の協議(一般事項、各委員会からの提出案件)等が行われた。議題が多く、締め切り時間一杯まで多くの議論が交わされた。



3/15(火)

**「アイバンクセミナー」
「献血・骨髄移植・社会福祉・障がい者支援フォーラム」開催**

於 日本赤十字社 東京都血液センター



公益財団法人 日本アイバンク協会
常務理事 西田輝夫氏

日本赤十字社東京都血液センター(東京都新宿区若松町12-23)において、「アイバンクセミナー」開催した。参加者は90名。「献血・骨髄移植・社会福祉・障がい者支援フォーラム」が「アイバンクセミナー」に続けて開催されました。参加者131名、講演者で俳優でもある小西博之氏のパワーあるお話に支援活動の意義を感じた一日でした。(レポート:献血・献眼・献腎・骨髄移植委員会 委員長 L上野 繁幸、社会福祉・障がい者支援委員会 委員長 御厨 正敬)



フォーラムにはゲストスピーカー
小西博之氏(萩本欽一ファミリー)

3/16(水)

会員維持のためのスキルアップセミナー 【クラブサクセス・CEP・会員維持委員会と指導力育成委員会共催】 於 AP西新宿

AP西新宿に於いて約70名が参加のもと、「会員維持のためのスキルアップセミナー」がクラブサクセス・CEP・会員維持委員会と指導力育成委員会共催で実施された。はじめに委員長L山本より統計データに基づく会員維持の現状(5年以内の退会者数に焦点を絞り)がレポートされた。また、指導力育成委員会委員長L脇村が行った講義「ライオンズ必携の重要性」では、必携から抜粋されたクラブ運営に根幹となる要点やメンバーとしての心得が解説された。続いて江東南LC、住原LC、吉祥寺LCの3クラブより、優れた会員維持の成果を成し得たポイントが発表された。「同じ目線で語り合う」「例会後の2次会は必ず開催」などコミュニケーションの円滑化への努力や、「例会出席を強要しない」「新入会員オリエンテーション」のように経験の浅いメンバーを配慮したルール作りが退会防止の施策として挙げられた。参加者ワークショップでは、「仕事が多忙な新入会員のモチベーションを高めて、ライオンズを育むにはどうしたらよいか?」「メンバーの指導力を高め、入会5年未満の退会率を改善するにはどうしたらよいか?」についてグループで協議し、「そもそも魅力が無いから退会するので、楽しめる工夫が必要」「早い段階で役職を与えて、しっかりフォローする」「FacebookなどのSNSをもっと活用する」など発表がなされた。結びに、CEP(クラブ向上プロセス)の概要説明が行われ、約4時間のセミナーは終了した。(レポート:クラブサクセス・CEP・会員維持委員会委員長 L山本康弘)



3/19(土)

「本音で話そう」交流会

【女性参画・レオ推進委員会】 於 新宿京王プラザホテル



「本音で話そう」交流会に約120名が集まり、新宿京王プラザで開催された。主催:女性参画レオ推進委員会、協賛:会員増強・エクステンション委員会、会員交流・次世代リーダー育成委員会、クラブアクティビティ活性化プロジェクト委員会、協力:FWT330-A地区。女性参画・レオ推進委員会委員長L大原紘子から開会の挨拶があった。また、FWT第5会則地域副リーダーL河合悦子の「輝きはばたく女性会員を求めて」の講演が行われた。続いてディスカッションが14のテーブルで行われた。テーマは「メンバーが魅力を感じる奉仕活動」と「クラブ運営に関して」。グループごと全員が壇上に並びディスカッションの内容を発表した。斬新な本音コメントもあり有意義な交流会となった。

3/13(日) 中野ランニングフェスタ2016

【11R2Z東京中野LC】 テーマ:青少年健全育成
於 中野四季の森公園



中野LCでは、中野区の経済団体とともに主催した「中野ランニングフェスタ2016」を、3月13日に中野四季の森公園で開催いたしました。

当クラブ元会長の麻沼雅海L(東京商工会議所中野支部会長)が実行委員長を務め、中野の経済団体が丸となり企画・運営を行いました。

「親子から高齢者までが楽しめるマラソン大会&エンターテインメントショー」をコンセプトとし、健全なスポーツ活動の場を広く区民に提供し、健康の維持と体力の向上を図るとともに、地域住民相互の親睦を深め、青少年の健全な育成に寄与することを目的としています。

開催は今回で3回目となり、ランナーは児童から大人まで約3800人、ボランティアスタッフは230人、中野四季の森公園周辺への来街者は約2万人となり、昨年初開催の来街者数1万5000人を大幅に上回りました。

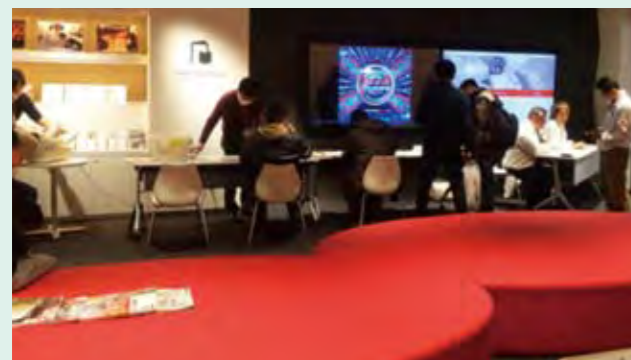
ゲストには、ランニングにも参加した元男子バレーボール・ビーチバレー日本代表の朝日健太郎さん、1993年西武ライオンズにドラフト1位指名を受け入団し2004年には日本シリーズでMVPを獲得した元プロ野球選手の石井貴さん、お笑いコンビ「オアシズ」のメンバーで「FNS27時間テレビ2015」で行われたマラソンで放送時間内に88キロの完走を果たした大久保佳代子さん、ヒット曲「翼の折れたエンジェル」で知られイベントのトリでライブを行った歌手・中村あゆみさんなど、たくさんのアスリートやアーティストが集まりました。

当クラブでは、今後も青少年健全育成や、中野区の活性化につながる活動を行ってまいります。

(レポート:東京中野LC)

3/13(日) 献血・骨髄移植推進アクティビティ

【11R3Z東京キングLC】 テーマ:献血・骨髄ドナー登録活動
於 日本赤十字社 東京都赤十字血液センター



当クラブでは、日本赤十字社 東京都赤十字血液センターのご協力のもと、日本赤十字社 東京都赤十字血液センター 2階献血ブース(若松河田)於いて「献血・骨髄移植推進アクティビティ」を開催致しました。

ゲーム音楽ファンの若者を中心にSNS等を用いて当アクティビティへの協力呼びかけを行い、協力頂いた方には献血終了時にDJ・ゲームミュージックのクリエイターとして人気の「kors k」氏による書き下ろしオリジナルCDを配布致しました。

献血ご協力者は全て専用サイトを立ち上げて事前登録にて募集し、あらかじめ時間割を施してお越し頂く事で、過度な集中・混雑を回避する方法を取っています。

当日は12時15分~16時の時間帯で約60名の皆様に献血協力を頂きました。同時に骨髄バンクへのドナー登録呼びかけも行い、受付20名中、既登録者5名、新規登録者7名の成果を得ています。

東京都赤十字血液センターは昨年末に若松河田へ移転したばかりであり、当施設にて献血を実施するのは今回のアクティビティによるものが最初となりました。

また、東京キングライオンズクラブより東京都赤十字血液センターに対し「献血者処遇費」として10万円を寄付させて頂きました。

主催:ライオンズクラブ国際協会330-A地区 東京キングライオンズクラブ、協力:日本赤十字社 東京都赤十字血液センター (レポート:L古川竜也)

**3/13(日) 第45回葛飾区内小学校
通学6ヶ年間無欠席児童表彰式**

【5R1Z東京葛飾東LC】 テーマ:青少年健全育成
於 葛飾シンフォニーヒルズ アイリスホール



葛飾区内の小学校を今年度、卒業する子ども達の中で6年間、無欠席で学校に登校をした児童に対し、記念品を添えて賞状を送り、壇上にて1人ひとり表彰するアクティビティです。当クラブ独自の活動で、今回まで45年間、毎年続けて行われてきた、継続事業であります。会場は葛飾シンフォニーヒルズ アイリスホール(298席)を貸し切って行います。

葛飾区長をはじめ、区教育長、教育委員会の全面的な協力を頂き行っている行事であります。

現在では、親子2代にわたりこの表彰を受けられている御家族も多くなり、この賞を励みに6年間頑張つて、無欠席登校を

する子ども達が大半の葛飾区内では認知度の高い活動となっています。(レポート:会長L柴崎 武士)

3/13(日) 真光寺川清掃活動

【12R2Z東京町田クレインLC】 テーマ:環境保全
於 真光寺川



寒空の下、地元【真光寺川を清流にする会】の方たちと町田クレインLCメンバー8名が集まった。

この活動は不定期ではあるが、過去に8回ほど行っている。以前よりだいぶ大きなごみは減ったものの、川沿いのフェンスの鍵を開けてはしごで下へ降りると空き缶やペットボトルなど、沢山のごみが草むらに転がっていた。中には衣装ケースなどもあったので驚いたが、約2時間半の活動で写真のような量のごみを回収する事が出来た。

今回の清掃活動地点は真光寺川源流からわずか約3キロの地点。ここをきれいな清流に保つ事は地元住民の憩いの場を守るだけでなく、下流の離れた町のためにも重要なアクティビティである。(レポート:幹事L志村 容一)

3/14(月) 献血奉仕活動

【4R1Z東京隅田川LC】 テーマ:献血活動
於 錦糸町丸井前



当クラブ恒例の献血奉仕活動が錦糸町丸井の前で行われた。雨と風速24mの風、そして寒の中メンバー10名により、献血受付者数35名献血者数29名であった。

メンバーの熱意が伝わったのか悪天候の中、予想を超える方々が足を運んでくれた。会長L藤本が「継続はやはり力だ」と今後の活動にも益々意欲的だった。



**3/19(日) 東日本大震災復興チャリティーコンサート
「忘れないよ、友だち！」**

【11R3Z東京大江戸LC】 テーマ:東日本復興・障がい者支援
於 きゅりあん(品川区総合区民会館)



知的障がい者音楽パフォーマンス「マーチ」&歌手「ミネハハ」ジョイントコンサートを主催:NPO法人ニッポンネットワーク・東京大江戸ライオンズクラブで開催いたしました。

当日はあいにくの雨にも関わらず会場の品川区きゅりあん小ホールは満席に!

330-A地区活動紹介映像と荒木会員増強・エクステンション委員長のあいさつでスタート。入場料を福島県・宮城県・岩手県の皆さんお渡しさせて頂きました。

3県代表者から被災地の復興報告と寄付を被災者支援や子ども基金に活用するなどの返礼を頂きました。そしてNPO知的障がい者支援団体の「マーチ」の皆さんのパフォーマンスでは「助けられてるから、助けたい」の思いが、一人ひとりの音を奏で合せて、みんなの笑顔が輝き、会場が感激の渦に!その後、歌手「ミネハハ」さんの魂の歌声では、地球への愛、すべての命そして自分を慈しみ、未来の子ども達のために、悔いの無いように生きること勇気と感動を与えてくれました。フィナーレでは皆が合唱し復興への想いでひとつに繋がりが暖かくなる時間を共有できました。(レポート:会長L平山 誠)

3/21(祝) 法政LC杯ジュニア空手道大会

【4R3Z東京法政LC】 テーマ:青少年健全育成
於 法政大学多摩キャンパス総合体育館



第5回法政ライオンズクラブ杯ジュニア空手道大会が法政大学多摩キャンパス総合体育館で行われた。参加選手は約450名。青少年育成を目指し5年目、節目の記念大会となった。主催は法政ライオンズクラブと法政剛柔会。後援は一般社団法人法政大学校友会。法政剛柔会出身の内閣官房長官菅義偉長官からも祝電が届いた。試合後、FWT第5会則地域副リーダーL河合悦子から寄贈のカップが、優勝チームに手渡され、第5回記念大会が無事終了した。

ライオンズクラブ国際協会330-A地区、332-C地区共催

東日本復興支援 フジコ・ヘミング女史 チャリティコンサート

アンケート結果・回収329通

1 コンサートについて(複数回答可)。

	回答数(割合)
コンサートチケットに当選して幸運だと思った。	263 (80%)
期待以上の演奏でおおいに感動した。	221 (67%)
フェイスブック、ツイッターなどで情報発信したい。	22 (7%)
会場運営など全体的に円滑であった。	160 (49%)
1年2回以上、コンサートへ出かけている。	140 (43%)
その他	0 (0%)

2 こちらの会場(イズミティ21)までの移動時間について。

	回答数(割合)
0分~30分以内	72 (22%)
30分~60分以内	114 (35%)
60分~90分以内	76 (23%)
90分~120分以内	36 (11%)
2時間以上	20 (6%)
その他	5 (1%)

3 ライオンズクラブのことをご存知でしたか(複数回答可)。

	回答数(割合)
知り合い、友人がメンバーだ、だった。	187 (57%)
自宅周辺・勤務先・学校等で、ライオンズのイベントに参加したことがある。	61 (19%)
ホームページなどで、調べたことがある。(330aで検索)	8 (2%)
機会があればイベントの運営・ボランティアに参加してみたい。	33 (10%)
知らなかった。	31 (9%)
その他	5 (2%)

4 今後コンサートなどイベントありましたら、参加したいですか?

	回答数(割合)
はい。	301 (91%)
いいえ。	0 (0%)

(具体的な希望は以下のような回答があった。32例記入あり)
クラシックコンサート系:8(弦楽四重奏・バイオリン等)/歌唱系:
6(テノール、ソプラノ等独唱)/オペラ・ミュージカル:4/日本芸能(狂言・観劇):4/辻井伸行コンサート:4(コンサート・講演会)
/フジコヘミングコンサート:3/バレエ鑑賞:2/JAZZのビッグバンド:1
〈個人名(敬称略)、コメント等〉
小澤征爾指揮/N響/辻井伸行/フジコヘミング/押尾コータロー/チェロ堤剛/ヴァイオリン天馬敦子/京都茂山家狂言/しますえよしおシャンソン/加古隆のソロ/フィリオ・イグレシアス/TheJADE(声楽コーラス)/徳永英明/ユーミン/八神純子/中島みゆき/因幡晃/NYの熊谷和徳のタップダンス/絆の結果が感じられる内容/できましたら今日のような時間帯ですととてもありがたいと思います。

5 今回のイベントに対する感想、ご意見 33(抜粋)のコメント感想文。

- ①ピアノの生演奏は初めてでしたが、すばらしかったです。ありがとうございました。
- ②夢かなえてくださり、ありがとうございます!!
- ③フジコヘミングさんの演奏を生で聴くのは初めてでとても感動しました。是非また来て頂きたいです。素敵な機会をありがとうございました。
- ④自分で足を運び、フジコヘミングさんのピアノを聴いたのは初めてでした。好きな曲にも会え、またラ・カンパネラを聴くことが出来て良かったです。
- ⑤なかなか聞くことのできない彼女のピアノでしたが、今日聴けてとても嬉しいです。又、再会できたら良いですね。
- ⑥感動しました!! 涙が止まりません!! フジコさんありがとうございました!! 今日をご招待いただき本当にありがとうございました。NHKの番組でフジコさんの演奏を聞いてから鳥肌がたち早速CDを買いずっと聞いていました。目の前で生の演奏が聞けるなんて!! とまるで夢をみている様な2時間でした。繊細で優しく、そして激しく力強く本当にすごい!! すごい!! と思いながら聞いていました。5年間で色々なことがありましたが、又新たな気持ちで前に進んでいくと思います。ありがとうございました。
- ⑦とつても心にしみいる音でした。感謝します。
- ⑧本当にすばらしい演奏でした。音色がやわらかく、情景が浮かぶ演奏でした。ありがとうございました。
- ⑨再度力をいただきありがとうございました。
- ⑩すごくすばらしかったです。生で聞ける事に感動しました。
- ⑪素晴らしいコンサートでした!! 企画、運営、招待して下さいありがとうございました。世界的なピアニストであるフジコヘミング様の演奏は、CDでは聴いていましたが、生で聴く機会に恵まれ本当に幸運でした。
- ⑫たくさんこのようなコンサートを企画してください。
- ⑬とてもいい経験になりました。素敵な響きで感動しました。
- ⑭まさか"フジコヘミング"さんがおいでになろうとは...!! この様な企画をして下さり感謝です。
- ⑮優しい中での力強さの演奏に感動しました!!
- ⑯一曲目から、震災で亡くなった弟、その後亡くなった父を思い、泣きっぱなしでした。ありがとうございました。
- ⑰高齢者も若者も共に参加出来るイベントをたくさん企画してほしいと思います。今回でフジコヘミングは3度目のコンサートですが、癒しを沢山頂きました。運営の方々本当にお世話様でした。明日への力が湧きました。両サイドのスクリーンはとても良かったです。(71歳女性)
- ⑱ありがとうございました。小学3年生ですが全然退屈しませんでした。最後までしっかりと聴けました。又聴きたいです。
- ⑲素晴らしいコンサートで大変良かったです。私自身被災し、やむなく仙台に転居しました。私たちのためにありがとうございました。出来たらこういうコンサートを又お願いしたいですね。被災した時ライオンズクラブより見舞金も頂きありがとうございました。
- ⑳すばらしい一言です。幸運な時でした。また、このような、ビックな演奏会をおねがいします。ライオンズクラブばんざい。素晴らしい活動団体です!!
- ㉑始めてピアノコンサートにきたのでかんどうしました(小学校4年女子)
- ㉒3.11後、初めてこのような場所に来ることができ、大変嬉しく感動致しました。本当に有難うございました。
- ㉓思いがけずフジコヘミングの演奏を聞く事ができ感謝しております。後期高齢者となりましたが、まだまだできる事は沢山あると勇気をもらいました。
- ㉔多数の申込の中から参加出来て、スタッフの方々もさすがライオンズクラブの会員、やさしくて思わず待ち時間に話込みました。ヘミングさんのピアノ聞きたいと思っていましたので3日ひな祭り、ラッキーでした。
- ㉕感動しました。魂の演奏素晴らしかったです。ありがとうございました。
- ㉖すばらしい企画に感激です。娘をガールスカウトに参加させたいと思いがからかなくて良かったです。孫は入れたいです。今日は素敵なお雑祭の午後のひと時をありがとうございました。
- ㉗こんなすばらしいコンサートを企画していただき、感激です。ライオンズクラブの皆さんの奉仕の心に学んだすてきなおひなまつりの午後でした。ありがとうございました。
- ㉘フジコさんすばらしい演奏をありがとうございました。一曲目の演奏が始まったらなぜか自分でもわからないけど涙が出てきました。こんなの初めてです。一生忘れたいと思います。
- ㉙私のむすめが精神的に落ち込んでいる時に、「フジコ・ヘミング」さんの演奏を聞かせることができて良かったです。私自身も演奏を聞いて、とても幸せに思います。
- ㉚生きることへの勇気を貰ったような気持ちでした。
- ㉛初めてのクラシックのコンサートでしたが、1曲目から心が震えました。耳にしたことのある曲もあったのが良かったのだと思いますが、ピアノだけの音色がこんなにも体中に響き、しみ入り、勇気を出して来て正解でした。
- ㉜期待通りの非常に良い演奏会でした。復興に向けての支援に感謝します。
- ㉝すばらしいコンサートにありがとうございました。涙が出るほどうれしく楽しいひと時でした。感謝の気持ちでいっぱいでございます。一生の宝です。

広報情報委員会から アンケートの結果について

前回の2月1日発行の電子版で、地区ニュース年6回発行の内4回を無事終えることができました。これもメンバー皆様の取材へのご理解とご協力のお蔭と委員会一同感謝しています。3分の2を終えたところで、Web版発行やホームページへの電子版掲載、各種特集記事などについてアンケート調査を行いました。質問は以下の7項目です。2016年2月203クラブを対象に実施。回答32通。様々なコメントも多く寄せられ今後の地区ニュースの内容充実に活かしていきたいと思っています。ご多忙の中、きめ細かい回答に改めて感謝申し上げます。

1 貴クラブ、貴委員会の活動が記事になったことはありますか?



2 ①で「はい」をお答えの方へ、アクティビティ・セミナーなどわかり易く掲載されていましたが?



3 地区ニュースは、ライオンズクラブの具体的な紹介になっていますか?



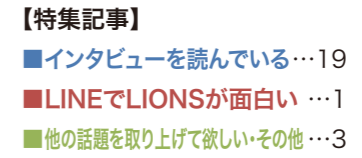
4 地区ニュースを、330-Aのホームページで見られることをご存知ですか?



5 今後取り上げて欲しいテーマや話題、そしてインタビュー候補者(クラブ・委員会・メンバー)をお聞かせください。

- ・高齢のクラブが若手クラブと合同でアクティビティを開催し、成功した事例を紹介して欲しいです。インタビュー候補はCAP委員会を取材して欲しいです。
- ・各クラブの活動紹介を継続してください。
- ・健全な社会を育むためのライオンズクラブの役割と奉仕の理念について
- ・「ウィーサープ」の基本とは何か?、オリンピック・パラリンピックについて
- ・5月7日の知的障がい者との楽しいイベント(こいこいパーティ)東京武蔵野LC。
- ・今期の広報情報委員会の委員の皆様様の様々な企画今のところ充分すばらしい。
- ・地区ニュースの成果が発揮されていると思います。
- ・その後の東日本大震災の状況をもっと取り上げて欲しい。
- ・新入会員(入会1~2年の方)の座談会を是非お願い申し上げます。
- ・45年続いている葛飾区内小学校通学六年間無欠席児童表彰を取り上げてください。

6 サイズ、発行回数、配布方法、Web版へのコメント、特集記事についてなどご意見・感想をお願いします。



7 ご意見・感想

- ・取材記事は13R・14Rが少なく、西多摩地区のクラブも取材して欲しいです。東京23区内のクラブに偏っているように見えます。特に14R2Zは、団結力があり、会員数も多く、独自のアクティビティを開催しており、参考になります。「…五人衆」の件は惜しかったですね。応援しています。
- ・大変良く出来ています。毎回楽しみに読んでいます。CABの情報は多すぎると思う。
- ・330-A地区全クラブのアクティビティの報告を1テーマ/年で報告義務化、それを順次広報する。
- ・配布方法がライオン誌同封であれば、大きく読みやすいA4判を希望
- ・配布方法がクラブ事務局宛経由にてメンバーに郵送であれば、郵送準備手間を考え(折る手間・郵送料)ポケットサイズを希望。
- ・委員会活動ご苦労様です。これからも地味ですけど広報お願いします。
- ・少人数会員のクラブ活動状況について(10名以下)。
- ・コンパクトで非常に良い出来上がりと思います。
- ・サイズは大きくなれば良いです。年6回は多いと思います。5回でいいと思います。
- ・紙媒体とWEBを交互にして特集号は紙がいいです。
- ・インタビューとLINEでLIONSを読んでいます。
- ・委員会メンバーのご努力に感謝しています。御苦労があるかと思いますが次期へ更に次へとこの編集意欲や魂が引き継がれていくことを期待します。
- ・ライオンズクラブ330-A地区の活動がリアルタイムで紹介されていて大変良いと思います。
- ・発行回数が2か月に1回は委員会の方々が大変過ぎる?かと心配いたしました。
- ・地域のアクティビティがわかりやすく参考になります。Web版だとフォントが小さくて気になる記事しか拡大して見えません。もう少しみやすくならないものではないでしょうか?
- ・当クラブとして関心が薄く大変お恥ずかしい限りです。当クラブのアクティビティを取り上げて頂き、会員増強各メンバーの気持ちを一気に高めたいところです。



石神井川にかかる桜の橋

江戸時代からその美しさを知られる石神井川沿いの桜並木。兩岸から突き出た大ぶりの枝が満開時に重なり合う様は見事である。枝だけでは届かない距離が花によってつながるところは、モノやお金の寄贈だけではなく人の心加わってより素晴らしいものとなるLCの活動にも通じるといえよう。

古来より、咲いてよし、散ってよし、と謳われた桜を、人生になぞらえることも多い。さて100周年を控えた我らがLCは果たして今どのステージにいるのだろうか。ちょうど満開と思う人もいれば、まだまだ三分咲き、五分咲き、七分咲き、いやいやすでに散り始め、と見方はさまざまであろうが、一番大切なことは、一人ひとりのメンバーが、次の世代という「つぼみ」を確実に開花させることかもしれない。(L荒牧知子)

今後の予定(6月14日まで)委員会セミナー、チャーターナイト、結団式等

5月 May

5/14(土) 東京羽村LC 25周年 羽村市生涯学習センター/16:30~

5/14(土) 東京足立LC 50周年 東天紅 上野本店/時間未定

6月 June

6/2(木) 東京秋葉原LC 50周年 東京銀行協会ビル3階銀行倶楽部/17:00~

6/9(木) 東京渋谷中央LC 35周年 ホテルオークラ別館12階ケンジントンテラス/18:00~

6/14(火) 東京一ツ橋LC チャーターナイト 目黒雅叙園/18:00~



6月までの主な行事予定

5月8日:第62回330複合地区年次大会・新宿京王プラザホテル

5月13日:高尾山合同アクティビティ:高尾山ケーブルカー乗り場清滝駅9:30~

5月14日:CSRフォーラム:豊島センタースクエア豊島区役所新庁舎1階 14:00~

5月21日:ツリークライミング体験会:野川公園10:00~

5月26日:次期三役セミナー:新宿京王プラザホテル13:00~

5月28・29日:第17回 東京都障がい者スポーツ大会(駒沢陸上競技場ほか都内各地)

5月まで:100周年記念奉仕チャレンジ・中古眼鏡リサイクル受付

6月1日:第4回 キャビネット会議(新宿京王プラザホテル)

6月5日:第12回 青少年英語スピーチコンテスト(AP渋谷道玄坂)

6月24~28日:第99回 福岡国際大会(福岡市)



編集後記



2月、3月はクラブアクティビティや委員会セミナーが多く開催され、毎週のように取材に伺いました。取材したクラブアクティビティには、①長期にわたる地域との信頼、連携を活かしたものの、②他クラブの活動を参考にしながら現状を調査、地域に合わせ、教育委員会、学校を巻き込み実施したものの、③他の団体と実行委員会を立ち上げ、中心となって行政を巻き込みながら目標に向かうものと様々なパターンがあることに気づきました。

今回37という多くのクラブアクティビティが記事となっています。他クラブ活躍を参考にして、クラブの活性化、連携、共同に役立てて頂ければと思います。

アンケート調査から今号は、A4版を復活してみました。ご意見・感想をお寄せください。

●メール: cab@lions330-a.org 件名「地区ニュース5号・コメント」

また、次号は、今年度最終版は電子版となり、配信は6月1日を予定しています。

●スマホなどから見やすい、地区ニュース電子版を是非ご覧ください。

<http://www.lions-news.com/>

ライオンの写真3枚は、「ケニア マサイマラ国立保護区 加藤直子氏 撮影」。ご協賛頂きました。

330-A地区広報情報委員会 委員長 L赤尾 嘉晃



今期広報情報委員会 メンバーのご紹介

- L 赤尾嘉晃 委員長 (豊新LC)
- L 後藤裕文 副委員長 (法政LC)
- L 桃沢 秀 副委員長 (愛宕山LC)
- L 押元正樹 副委員長 (三鷹LC)
- L 津守勝男 副委員長 (大森LC)
- L 荒牧知子 (東京LC)
- L 工藤紀子 (三田LC)
- L 田下一雄 (隅田川LC)
- L 吉岡 晋 (けやきLC)
- L 矢追秀紀 (ウエストLC)
- L 大和祥郎 (国立LC)
- L 遠藤 登 (日野LC)
- L 向井忠義 SPA (三鷹LC)
- L 上杉秀樹 担当副幹事 (豊新LC)